

## わが数学科(第47回-2)

### 大多喜高等学校の巻

#### 1 学校紹介

本校はいすみ鉄道および小湊鉄道バス大多喜駅から徒歩5分ほどに位置する学校です。校舎の近辺には大多喜城や大井戸があり、観光客も多く訪れてきます。「大中至正」を校訓とし、だれとでも公正・公平な態度で接し、物事に真摯に向き合う生徒の育成を推進しています。

令和6年度に教員基礎コースが開設され、教員を目指す生徒へ向けた講演や実習等に力を入れています。また部活動が非常に盛んであり、美術部や書道部、弓道部や柔道部等をはじめとした多くの部活動が県内外で活躍しています。1, 2年生では「大高探究」と称した探究活動を通して地域の課題や個々に興味関心のある分野の探究と成果発表を行っています。また、様々な分野の大学や地域の企業等と連携した講演会も行っており、生徒はそれらを生かした進路実現に努めています。さらに学校行事も盛んであり、特に「明善祭」と称した文化祭では今年度1000人を超える来場者が訪れ、各クラスの出し物や有志団体の発表等で盛り上がりました。

#### 2 教育課程

数学Iでは習熟度別授業を導入し、基礎の確実な定着を図っています。また、3年次には数学III・Cの他に数学研究Aや数学研究Bの授業を開講しており、各生徒の進路希望に応じた演習や解説を行っています。

学年	1年	2年	3年
学科	普通科	普通科	普通科
数学I	3		
数学II		3	
数学III			(4)
数学A	2		
数学B		2	
数学C			(2)
数学研究A			(2)
数学研究B			(4)

( )は他教科との選択

### 3 数学科紹介

数学科の職員は6名（うち非常勤2名）で、国語科と英語科の職員と共に職員室に在室しています。コミュニケーションを活発に取りながら、明るく楽しく生活しています。

青野 雅弘 （3年担任・教務部・卓球部）

自然豊かな環境，素直な生徒，明るく信頼のおける先生方に恵まれながら，「進路指導・卓球・数学」の3本柱で日々奮闘しております！

大河原 一恵 （1年担任・進路指導部・卓球部）

大多喜高校も9年目になりました。長くいるといろいろあるものですが，目下の心配事は数学科の机にあるマリモの行く末です。みんなが気がつかない中庭の池に流しちゃおうかと目論んでいたら水が浄化されて捨てるのも忍びなくなり，気がつくと目が行く日々です。

佐々木 勝 （2年担任・教務部・サッカー部）

数学も情報も教材研究に追われる毎日。それでも数学科の先生方のおかげで楽しくかつ大人しく過ごせています。

豊田 翔一 （2年副担任・教務部・男子バレー部）

初任でまだまだ未熟ではありますが，数学科の先生方の下日々成長しています。

林 朋美 （非常勤講師）

フレッシュマンをフレッシュな気持ちで指導にあたりたいと思います。

早川 隆雄 （非常勤講師）

素直な生徒が多く，理解できたときの「わかった！」という喜びの顔を見るのが楽しみです。先生方も若い方が増えて学ぶことが多く，ありがたいです。



後列左から、林、大河原、早川  
前列左から、豊田、青野、佐々木